

区民の皆様へ

三輪地区



# 住民自治協議会だより



第53号

令和3年8月1日発行

発行者 三輪地区住民自治協議会会長 伊倉 文明  
事務局 三輪公民館内 電話 225-9567 FAX 225-9647  
E-mail: miwa.jichikyo@theia.ocn.ne.jp  
H P: https://www.miwajichikyo.com



## 令和3年度 三輪地区住民自治協議会 通常総会の書面表決の結果

令和3年度の通常総会は、新型コロナウイルスの感染拡大防止という観点から、昨年度に引き続き2年連続で、総会構成員である代議員及び理事の方による書面表決とさせていただきます。

その結果、新年度の事業計画、予算などが全員の賛成で承認され、令和3年度がスタートすることとなりました。

## 令和3年度を迎えて

令和2年度を振り返ってみますと、コロナに始まりコロナに終わった年でした。本来であれば東京オリンピック・パラリンピックが開催され、世界中から一流のアスリートとメディア関係者及び観光客等が日本に集い、スポーツを通して世界平和を願う場になっていたはずでした。

ところが新型コロナウイルスの感染拡大によりパンデミックが起これ、世界中がパニックになってしまいました。今まで当たり前だった日常生活が奪われ、人と人とのコミュニケーションが取れない事態となってしまいました。

住民自治協議会（以下自治協）においても、イベントの中止が相次ぎました。その中でも感染防止対策を取り出来ることを出来る範囲で実施してまいりました。「各区で出来ないことを自治協でやる」ことが自治協の使命だと思います。

令和3年度の事業計画では、「第三次三輪地区地域福祉活動計画」の2年目となります。「支え合い、助け合い、つながっている福祉の町三輪」、「未来を担う子どもたちの夢を育む文教地区三輪」の基本目標に沿って事業展開をしてまいります。また、今年度は、自治協発足から11年となります。自治協の役割と組織体の見直しにも着手致します。自治協設立の目的である地区内分権の原点に立ち返り、三輪地区の住民の皆さんが自治協に求める役割を整理して、その為に自治協の組織体はどうあるべきかを議論して通常総会へ提案して参りたいと思います。

新型コロナウイルスについては、やっとワクチン接種が始まりました。全国民にワクチン接種が行き渡り、集団免疫を獲得し、一日も早く通常の生活を取り戻せることを祈念致しております。自治協の活動についても事業計画に基づいた活動が一日も早く出来る状況になって欲しいと望んでおります。

三輪地区に住んで良かったと思って頂けるような街づくりを目指して、自治協役職員一同活動して参りますので宜しくお願い致します。



三輪地区住民自治協議会 会長 伊倉 文明

# 令和3年度 三輪地区住民自治協議会事業計画

## 《 全体で取り組む事業 》

### 1. 第三次三輪地区地域福祉活動計画

計画の2年目として「第三次三輪地区地域福祉活動計画推進委員会」を中心に、全部会一体となり実践と推進を図ります。

### 2. 地域包括支援事業

地域で健康で自立した生活を維持し、高齢になっても地域で活動でき、自分らしい生活を最期まで送れるよう、介護予防や様々なサロン活動、地区の困りごとの解決を行う生活支援体制の整備等、地域内のサポート体制を整えます。

### 3. 地域たすけあい事業

進展する高齢化・核家族化等に対応し、支え合い、助け合う地域づくりを目指して、有償の助け合い事業（家事援助・福祉移送）を行います。

### 4. 地域と学校の連携

「文教地区三輪」として、地区内にある学校と連携したまちづくりや交流の推進等により、地域の活性化を図ります。

### 5. 自治協組織の見直し

設立以来10年を経過した自治協組織の見直しを行い、「第三次三輪地区地域福祉活動計画」に掲げる事業を着実に迅速に執行する体制の整備を図ります。

## 総務（区長）部会

### 1. 必須事務・選択事務等の処理

長野市と三輪地区住民自治協議会が締結した「協働に関する基本協定書」に基づき、区長の担当する必須事務及び選択事務等を適切に処理します。

### 2. 総務（区長）部会研修

住みよい町づくりのため参考になる実践例を持つ他地区を訪れ、視察・研修して自治協の事業に反映させていきます。

### 3. 行政との懇談会の開催

市長及び市幹部と地域の課題等について意見交換を行い、地域の活性化に繋がります。

### 4. 地域福祉懇談会の開催

地域における問題点や課題等について、各区ごとに懇談会を開催して話し合い、問題解決に向けた取り組みを行って、活性化に繋がります。

### 5. 三輪地区自主防災組織連絡会

各区の自主防災会相互の情報交換を密にするとともに、防災研修会の開催等を通じて、自主防災機能の充実強化を図ります。

### 6. 防災対策推進事業

各区における「自主防災訓練・研修会」や「防災備蓄物品の充実」等を支援します。

### 7. 広報活動

「自治協だより」の発行や「ホームページ」及び「フェイスブック」の運用、「自治協協賛賞」の活用等を通

じて、自治協としての情報発信力の強化を目指します。

### 8. 地域間交流事業

小田切地区自治協及び中条地区自治協との交流を通じて、相互の活性化と親睦を図ります。



6月4日(金)、交流事業の一環として、中条地区の竹林の伐採等を行いました。

## 健康・福祉部会

### 1. 健康づくり活動支援事業

生涯を健康でいきいきと過ごせる「健康寿命」の延伸を目指して、「いきいき健康講座」及び「料理講習会」を実施し、日々の生活を充実した潤いあるものにするとともに、仲間づくりに繋がる支援を行います。

### 2. 地域活動支援事業

「地域お茶のみサロン」や「はつらつクラブ」への支援・交流等を通じて、地域での居場所づくり、健康づくりへの支援を行います。

### 3. 福祉活動支援事業

住民の誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし、ひとりぼっちにならない、させない地域づくりを目指して、「住民福祉大会」の開催や「男塾」、「まちの縁側」、「子どもと親の育ち合いサロン」、ボランティアセンターで行う様々な活動、「認知症オレンジカフェひまわり」の開催等を行います。

### 4. 研修事業

大会や研修等へ積極的に参加し資質の向上を図るとともに、習得した情報を地域に広げ、地域の担い手の掘り起こしを図ります。

## 安全・安心部会

### 1. 交通安全推進事業

三輪地区老人クラブ連合会、長野交通安全協会三輪支部等と連携して、自転車事故防止のための啓発活動や交通安全体験会、桃太郎旗・横断旗の管理等を実施し、地域の交通安全を推進します。

### 2. 防犯事業

防犯指導員を中心に、防犯研修会の開催や注意喚起の看板設置等を通じて、地域内の防犯活動を推進します。

### 3. 子どもの安全見守りパトロール

小学生の通学時の見守りパトロール等を学校やPTAと連携を取り、継続的に実施してまいります。

## 環境美化部会

- 1. ごみ集積所の維持管理及び分別搬出のルール啓蒙**  
ごみ回収作業に関する「環境活動のてびき（長野市発行）」に従って、分別収集に必要なコンテナやネット類の維持管理等を行い、ごみ搬出、集積、回収作業が適切に実施されるよう努めます。
- 2. 地球温暖化対策**  
地域の一人ひとりが率先して日常生活において環境に配慮した取組みをし、地球温暖化対策にも繋がるよう、食品ロスの削減などごみ排出量削減の呼びかけや講演会等を通じた意識啓蒙を図っていきます。
- 3. 春・秋の大掃除月間の計画推進及びごみゼロ日一斉清掃**  
各町地区の実情に合わせた清掃計画を実施し、地域にごみのない美しい環境を目指します。
- 4. 害虫及び野鳥の防除支援**  
害虫、野鳥の被害を防ぐため、カラスネットの供給・手配等の支援体制を整えます。
- 5. 環境美化・花いっぱい活動**  
地域や学校等と連携し、「文教地区三輪」としての佇まいが感じられる花と緑豊かな町を目指して、沿道や公園等の花いっぱい・美化活動等を実施します。
- 6. 環境美化部会研修**  
環境活動に関する知識・技術・実践について理解するための研修会等を開催します。

## 教育・文化部会

- 1. 人権教育・男女共同参画推進事業**  
様々な人権問題に関心を持って、互いの人権を尊重する意識を培うとともに、男女共同参画社会の実現を目指して、研修会や住民集会を開催します。
- 2. まちづくりのつどい**  
地区内各校の特色ある教育活動や地域活動の発表により、今後のまちづくりを担う児童・学生の交流を図るとともに、学校と家庭・地域の相互の連携や子どもの健全育成、住みやすいまちづくりを目指します。

### ◆令和3年度役員及び理事名簿

役職名	氏名	地区名
会長	伊倉 文明	返 目
副会長	矢島 俊一	相ノ木東
//	樋口 恵子	相ノ木西
//	金井 和彦	城 東
総務（区長）部会長	中澤 隆一	下 宇 木
総務（区長）副部会長	伊倉 順治	横 山
健康・福祉部会長	奥山希代子	相ノ木西
健康・福祉副部会長	関野 美鈴	本 郷
//	牧野 操	返 目
安全・安心部会長	小林 雄一	相ノ木東
安全・安心副部会長	稲葉 博	相ノ木西
環境美化部会長	近藤 博彦	上 宇 木
環境美化副部会長	八木 清登	下 宇 木
教育・文化部会長	金井 信幸	下 宇 木
教育・文化副部会長	大島美智子	泉 町

- 3. がんばれキッズ ふるさとふれあい体験活動**  
三輪地区の子どもたちが普段体験できない故郷での実体験を味わうことにより、よりよく成長を遂げていく生活の知恵や人間関係及びふるさとの自然や文化を大事に受け継ごうという気持ちを育みます。
- 4. 青少年の健全育成に関わる巡回指導及び環境浄化活動**  
各区の少年育成指導員と連携した地区内巡回指導及び青少年が育つ環境浄化の呼びかけと啓蒙に努めます。
- 5. 青少年の健全育成のためのスポーツ大会**  
子ども会町別育成会連絡会で実施する「健康まつり」と、各町で実施する夏休みラジオ体操等を通じて、子どもたちの自主的、主体的な取り組みができるよう支援を行います。
- 6. 教養文化講座**  
地区住民が地域の歴史や文化に学びながら見聞を広げ、地域への愛着が深まるよう、講座の開催やガイドマップを活用した「まち歩き」等を実施します。
- 7. 親善スポーツ大会等**  
スポーツ活動を通してスポーツの面白みを体感するとともに、地区住民の絆を深め、各町同士の親睦・交流を深めるため、「スマイルボウリング大会」や「スポーツコミュニティ」による交流を実施します。
- 8. 成人式**  
市内11地区合同で、成人式を企画、開催します。

## 区民広場部会

- 1. 三輪地区ふれあいコンサート**  
三輪地区にゆかりのある団体（園児から大人まで）のバラエティ豊かな音楽会を開催し、みんなでふれあいを楽しみます。
- 2. ひまわり広場**  
自治協の総力を挙げてのイベントとして、キッズ広場、野菜広場、出店広場、演芸広場等の子どもから大人まで明るく楽しく交流できる場を設定し、三輪地区住民の一体感の醸成等に努めます。

\*新型コロナウイルスの感染拡大の状況を受けて、いくつかの事業が中止または延期となっています。（7月31日現在）

役職名	氏名	地区名
区民広場部会長	(金井 和彦)	城 東
区民広場副部会長	高島 陽子	返 目
監 事	穂谷 満	返 目
監 事	小根山治夫	相ノ木西
区 長	(伊倉 順治)	横 山
//	和田 俊夫	相ノ木西
//	町田 佳景	相ノ木東
//	直江三知夫	上 宇 木
//	(中澤 隆一)	下 宇 木
//	(伊倉 文明)	返 目
//	金子 明人	泉 町
//	小林 博	本 郷
//	大月 光弘	四 ツ 石
//	菅沼 裕司	城 東

## 健康・福祉部会

### ガイドマップを持っての

### みわ男塾「三輪地区史跡探訪」

宇木郷土史会 小林 一三

6月23日（水）、標記の事業が開催され、第3回となる今回は女性も含めて30名近くの皆様が参加されました。また、今年1月に完成したガイドマップ『てくてく三輪まち歩き』を持っての初の探訪となりました。当日は梅雨空ではありませんでしたが、時折日差しもあり散策日和となりました。

まず、大悲山圓通寺に向かいました。当山には洗心学校（現三輪小学校）また村役場（現、三輪支所）がおかれまして。境内の三輪時丸塚は朝鮮半島との渡来文化を色濃く残しています。この時丸公が開創されたのが、三輪山妙法院時丸寺（旧観音寺）です。参道入口の国東塔に似た石塔は三界万霊塔であることが判りました。

飯綱天神社を見て、七橋山大定院へ。大定院では、大定和尚架橋の七橋の内、四橋が残る境内をご住職に案内していただきました。次に社子神社に到着。境内の近くにはヒモロ（柏楨）の古木があり、また本堂横にあるピン立ち地蔵は神社近くの方が手彫りで作ったそうですが、そのにこやかでユーモラスな表情が印象的でした。鐘鐺川に沿って城東区の松林堰に着きました。松林堰には、区の発足を記念して植樹された城東桜が今も健在でした。来年の桜が楽しみです。

皆さまも「ガイドマップ」を持ってのまち歩きをされてはいかがでしょうか。きっと新しい発見と出会いがあるはずですよ。



## 料理講演会『和食と健康 ～発酵食品で免疫力を高めよう～』

長野県立大学健康発達学部健康学科長 教授 中澤 弥子

6月24日（木）、三輪支所講義室にて、「和食と健康 ～発酵食品で免疫力を高めよう～」と題して、講演を行う機会を頂戴しました。

平成25年12月、ユネスコ無形文化遺産に「和食：日本人の伝統的な食文化」が登録されましたが、私は、その保護・継承に責任を持つ唯一の民間団体として設立された「一般社団法人 和食文化国民会議」の調査研究部会長を務めている関係で、「和食と健康」に関するシンポジウムを主催しております。その最新の研究報告を参考にして、日本食の健康的な特徴と発酵食品の菌体成分や乳酸菌などの代謝産物が、免疫機能の活性化や腸内細菌叢の安定化に働くことをご説明しました。また、ご飯と野菜やきのこ、海藻などの具沢山味噌汁とたんぱく質や食物繊維を豊富に含むおかずを組み合わせる食事パターンと郷土料理や伝統料理を活用し味噌などの発酵食品を多用する長野県の食文化が健康長寿に寄与してきたことをご紹介しました。

私のお話が、生活習慣予防と介護予防に配慮し、健やかで豊かな食生活を送っていただくヒントになれば幸いです。



## 区民広場部会

### 地域の音楽祭 ～三輪地区ふれあいコンサート開催～

副会長兼区民広場部会長 金井 和彦

6月27日（日）に「三輪地区ふれあいコンサート」を三輪公民館で開催しました。出演者も含め82名のお客様に来場して頂き、十分なコロナ対策をした上で生演奏をたっぷり楽しんで頂きました。

いつもは三輪にゆかりの園児から小学生、中学生、大学生、大人まで8～9団体の出演で、三輪小学校の体育館をお借りして開催していましたが、コロナ対策として縮小版で開催させて頂きました。

出演はNANAスペシャルトリオさんと、トリオM IWAさんの2グループでした。NANAスペシャルトリオさんは、アップテンポの曲をジャズやラテン音楽にアレンジして演奏して頂きました。「鬼滅の刃メドレー」では小さなお子さんもリズムに乗って楽しんでいました。

トリオM IWAさんは、しっかりと聴かせてくださるクラシックの曲が主で、「情熱大陸」ではバイオリンを弾きながら会場を回って頂くサービスもありました。

コロナで色々なことを我慢している日々が続いていますが、生演奏を聴いて「癒された」、「元気をもらえた」、「優しい心になれた」、「音楽、最高!」と仰られながら帰っていかれました。

これからも心に響く音楽を、ぜひ皆さんにお届けしていきたいと思っております。

